

安全データシート

整理番号 : IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System
プレミアム顔料インク (ブラック)

供給者の会社名称 : 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

住所及び電話番号 : 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3
046-237-1686

供給者のファクシミリ : [e-mail アドレス] dge-fb-msds-admin@fujifilm.com

番号又は e-mail アド

レス

担当部門 : 品質保証部
環境商品安全統括 G

化学品の推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : インキ又は複写用薬剤

使用上の制限 : 2,4,7,8,10,13 章を参照のこと

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類 : 本製品は、GHS 分類基準上、危険有害性のある混合物には分類されない。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲 : 営業上の秘密に該当する通知対象物質の含有量は、範囲情報として記載とする。(基発 0424 第 2 号に基づく)

化学名又は一般名	含有量 (重量%)	官報公示整理番号	CAS Registry No.
		(化審法/安衛法)	
カーボンブラック	3 - 7%	(5)-3328 / (5)-5222	1333-86-4
ジエチレングリコールモノアルキルエーテル	非公開	非公開	非公開
ポリプロピレングリコール	非公開	(7)-129	25322-69-4
アセチレングリコール EO 付加物	非公開	非公開	非公開

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク（ブラック）

富士フイルムビジネスソリューション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

アセチレングリコール	非公開	非公開	非公開
------------	-----	-----	-----

国連分類: 該当せず

処方成分として、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ジフェニル類(PBB 類)、ポリ臭化ジフェニルエーテル類(PBDE 類)、フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(DEHP)、ブチルベンジルフタレート(BBP)、ジブチルフタレート(DBP)、およびジイソブチルフタレート(DIBP)を含有しない

4. 応急措置

吸入した場合	:	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	:	多量の水と石鹸で洗うこと。
眼に入った場合	:	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	:	気分が悪い時は、医師に連絡すること。口をすすぐこと。
応急措置をする者の保護	:	情報なし
最も重要な、急性及び遅発性の徴候及び作用	:	
症状	:	情報なし
危険	:	情報なし
直ちに必要な医療および特別な処置	:	
処置	:	症状が起きたら医師に連絡する。

5. 火災時の措置

適切な(および不適切な)消火剤	:	
適切な消火剤	:	粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
使ってはならない消火剤	:	情報なし
物質または混合物に起因する特有の危険	:	情報なし
有害性	:	
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	:	
特有の消火方法	:	この製品自体は、燃焼しない。火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。
消火を行う者の保護	:	消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク等）を着用する。

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク（ブラック）

富士フイルムビジネスインノベーション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業には、必ず適切な保護具（手袋・眼鏡）を着用する。多量の場合、人を安全に退避させる。必要に応じた換気を確保する。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合、吸着剤（おがくず・土・砂・ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
- 二次災害の防止策 : 情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 技術的対策 : 取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設置する。
- 局所排気, 全体換気 : 適切な排気換気装置を使用する。
- 安全取扱注意事項 : 適切な排気換気装置を使用する。
取扱い後はよく洗うこと。
必要に応じて個人用保護具を使用すること。
- 接触回避 : 情報なし
- 保管
- 安全な保管条件 : 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
凍結により品質が劣化するため、 -5°C 以上の温度で保管する。
- 安全な容器包装材料 : 情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

曝露限界値

成分	タイプ	曝露限界値	ソース
カーボンブラック 吸入性粉塵	TWA	$1\text{mg}/\text{m}^3$	日本 OELs - JSOH(許容濃度等の勧告)、 改正
カーボンブラック 総粉じん	TWA	$4\text{mg}/\text{m}^3$	日本 OELs - JSOH(許容濃度等の勧告)、 改正

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク（ブラック）

富士フイルムビジネスソリューション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

濃度基準値

成分	タイプ	曝露限界値	ソース
カーボンブラック	8時間濃度 基準値	レスピラブル粒子 として0.3mg/ m ³	厚生労働省

個人用保護措置

- 呼吸用保護具 : 状況に応じ着用
- 手の保護具 : 素材：ゴム保護手袋
- 眼、顔面の保護具 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 長袖作業衣
- 衛生対策 : 情報なし

9. 物理的及び化学的性質

外観

- 物理状態 : 液体
- 形状 : 液体
- 色 : 黒色
- 臭い : ほとんど無臭
- 臭いの閾値 : 情報なし
- 凝固点 : 情報なし
- 沸点 : 情報なし
- 可燃性 : 情報なし
- 燃焼又は爆発限界の上限/下限
- 爆発限界-上限 : 情報なし
- 爆発限界-下限 : 情報なし
- 引火点 : 情報なし
- 自然発火点 : 情報なし
- 分解温度 : 情報なし
- pH : 9.0 - 9.9 (原液)
- 粘度(粘性率)
- 粘性率 : 5.6 mPa. s(90°F/32°C)
- 動粘性率 : 情報なし
- 浮遊時間 : 情報なし
- 溶解度
- 溶解度(水) : 分散する

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク（ブラック）

富士フイルムビジネスインノベーション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

溶解度(その他)	: 情報なし
n-オクタノール／水分配係数 (log Pow)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
比重	: 情報なし
密度	: 1.055 g/mL (68°F/20°C)
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	:
粒子径	: 情報なし
粒度分布	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 通常の使用では安定。 高温での保管を避けること。
危険有害反応可能性	: 酸と反応する。塩基性物質と反応（発熱）し塩を生成する。 通常状態で安定。
避けるべき条件	: 酸との接触を避ける。アルカリとの接触をさける。
混触危険物質	: なし
危険有害な分解生成物	: 危険・有害な分解生成物はない。

11. 有害性情報

以下のデータは、本製品の試験結果、もしくは類似物の試験結果からの予測である。

急性毒性 (50%致死量)	
経口→LD50(ラット)	: >2000mg/kg (GHS 区分に該当しない)
経皮→LD50 (-)	: データ不足のため分類できない
吸入→LC50 (-)	: データ不足のため分類できない
皮膚刺激性(ウサギ)	: 刺激性なし
皮膚腐食性(ウサギ)	: 腐食性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性(ウサギ)	: 刺激性なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性(マウス)	: 皮膚感作性なし
生殖細胞変異原性	: AMES 試験 陰性
発がん性	: データ不足のため分類できない
生殖毒性	: 生殖毒性及び発生毒性物質(文献 1)を含有せず。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データ不足のため分類できない

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク（ブラック）

富士フイルムビジネスソリューション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : データ不足のため分類できない
 誤えん性有害性 : データ不足のため分類できない
 その他 : 情報なし

12. 環境影響情報

以下のデータは、本製品の試験結果、もしくは類似物の試験結果からの予測である。

生態毒性

急性毒性

魚類 96 時間 LC50(ヒメダカ) : >500mg/L (GHS 区分に該当しない)
 ミジンコ類 48 時間 EC50(オオミジンコ) : >100mg/L (GHS 区分に該当しない)
 藻類 72 時間 EC50(ムレミカツキモ) : >100mg/L (GHS 区分に該当しない)

残留性・分解性 : 情報なし
 生体蓄積性 : 情報なし
 土壌中の移動性 : 情報なし
 オゾン層への有害性 : 情報なし
 他の有害影響 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報：

残余廃棄物 : ”取り扱い及び保管上の注意”の章を参照。適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
 汚染容器及び包装 : 情報なし

14. 輸送上の注意

国際規則

IMDG : 規制されない
 IATA : 規制されない
 MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 : 供給された状態の製品には非該当

国内規制 : 国内法に従う

15. 適用法令

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 : 法第 2 条第 5 項、優先評価化学物質

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク（ブラック）

富士フイルムビジネスイノベーション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

る法律

プロパン- 1, 2 - ジオール

労働安全衛生法

- ： 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 1 号、第 2 号・別表第 9）
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条の 2、施行令第 1 8 条の 2 第 1 号、第 2 号・別表第 9）
 カーボンブラック
 プロピレングリコール
- 【改正後 令和 7 年 4 月 1 日以降】
 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条第 1 項、施行令第 1 8 条第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 0 条別表第 2）
- 【改正後 令和 7 年 4 月 1 日以降】
 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第 5 7 条の 2 第 1 項、施行令第 1 8 条の 2 第 2 号～第 3 号、安衛則第 3 4 条の 2 別表第 2）

毒物及び劇物取締法

： 規制されない

消防法

： 規制されない

化学物質排出把握管理促進法
(PRTR 法)

： 規制されない

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、構成成分やデータ・評価内容を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには十分ご注意ください。また、内容を当社の許可なく一方的に改定・使用され、何らかの事故が発生した場合は、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

引用文献

- (文献 1) : 物質及び混合物の分類・表示・包装、及び指令 67/548/EEC と 1999/45/EC を改正・廃止、また規則(EC)No1907/2006 を改正することに関する規則(EC)No1272/2008 (CLP 規則)
- (文献 2) : ◆ G H S に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (S D S) (J I S Z 7 2 5 3 : 2 0 1 9)

1400 Inkjet Color Continuous Feed Printing System プレミアム顔料インク (ブラック)

富士フイルムビジネスイノベーション(株) IK082GJ01

作成日 : 2023/03/15

改訂日 : 2025/03/14

版 : 4

- (文献 3) : ◆国際化学物質安全性カード (I C S C) コンパイラーズガイド 日本語版国立衛生試験所
化学物質情報部編、化学工業日報社、1994年
- (文献 4) : ◆GHS 対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針、(社) 日本化学工業
協会、2019
- (1): GHS 分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)